



国際理解講座・戦後80年非核平和事業

オーストリア公認国家ガイド イップ常子さんに聞く

ウィーンの魅力と人々の暮らし・広島との絆



被爆石の平和モニュメント



ウィーンフィルの本拠地 楽友協会



ヨハン・シュトラウス二世聖像

ウィーンに**被爆石の平和モニュメント**が建立されていることをご存じですか？

広島出身でウィーン在住イップ常子さんから、ガイドブックには載っていないウィーンの伝統や人々の気質、日々の暮らしについてお話しいただき、後半は広島オーストリア協会運営委員の田中勝邦さんと一緒に、被爆石の平和モニュメント設立の経緯をお話していただきます。

参加費無料

と き 11月28日(金) 18:30~20:00

ところ 廿日市中央市民センター 2階大研修室

【問合せ・申込み】

廿日市市国際交流協会(☎0829(20)0116)

廿日市中央市民センター(☎0829(20)1266)

二次元コードからは⇒



《イップ常子さんプロフィール》

2001年オーストリア公認国家ガイド資格取得。オーストリアと日本の懸け橋として、主に相互の文化交流イベントをはじめオーストリア国内、ドイツ、チェコ、ハンガリー、スロバキア、クロアチア、スロベニアなどオーストリア近隣国で日本人観光案内・通訳に従事。

2009年ウィーン市内に建立された被爆石による「平和モニュメント」実現のため、現地の窓口として尽力。



主 催 廿日市市国際交流協会・中央市民センター

共 催 廿日市地区人権啓発推進協議会